深川東京モダン館だより

Fukagawa Tokyo Modankan News

企画展

アウトサイダーアートの方向 2026

—Westerly winds from Osaka—

9月3日（木）～9月13日（日）

※最終日は16時まで
※9月7日(月)は休館日

大阪の障がい者生活介護事業所
「アトリエライプハウス」の
アーティストによるグループ展

協力　アトリエライプハウス

入場無料

共催　0歳からOK！　**9月27日（日）11:00～12:00**

ふかにこファクトリー

リトミック要素を取り入れたミニコンサートと
親子で一緒に楽しめる簡単な作品を作ります

大人子ども合わせて27人
大人 1000 円 子ども 500 円
お支払いは現金のみ

※9月5日（土）10時から受付

こちらのフォームから
お申し込みください

歌＆読み手：YUKKIY（ユッキー）　イラスト：Reap　ギター：日野 雅司　ほか

9月のカレンダー

開館時間　10：00-18：00

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3 アウトサイダーアートの方向（－9/13）	4	5	6
7 休館日	8 アウトサイダーアートの方向（－9/13）	9	10	11	12	13
14 休館日	15 おきがる講座	16	キッチン松ぼっくり 営業日 17	モダン館円楽一門会 18	19	20
21	22	23	24 休館日	25 おきがる講座	26 圓橘の会	ふかにこファクトリー 27
28 休館日	29 噺＋話	30				

懐かしい給食の味！キッチン松ぼっくり

9月17日(木) 11:45-14:00

ドライカレー

豆腐のマリネ

スープ

850円

揚げパンは 1個50円

※受付は当日の10:00から(開館は10:00)
※完売次第、閉店いたします　※ラストオーダーは13:30です
※ご予約はできません　※メニューを一部変更する場合があります

写真はイメージです

共催 モダン館円楽一門会

9月18日 (金)14:00～16:00　(開場13:30)　予約・当日 2,000円　定員 50名

楽麻呂　兼好　兼太郎　兼作　演目は当日のお楽しみ　※9月5日（土）10時から受付

＋「深川と落語にちなんだ話」 龍澤 潤

共催 圓橘の会

9月26日 (土)15:00～(開場14:30)

三遊亭 圓橘・萬次郎

「五人廻し」

「帯久」

予約・当日 3,000円　定員 50名　※9月15日（火）10時から受付

共催 噺＋話

9月29日(火)14:00～ (開場13:30)

柳家小太郎「野ざらし」＋龍澤 潤「演題にちなんだ話」

予約・当日 1,500円　定員 20 名　※9月15日（火）10時から受付

主催 おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

9月15日(火)14:00～15:30 シリーズそのとき栄一は④東京商工会議所の動向 再

※9月5日（土）10時から受付

9月25日(金)14:00～15:30　下手渡(しもてど)藩立花氏と深川　※9月15日（火）10時から受付

各回とも　受講料：500円　定員：50名(要予約)　講師：龍澤 潤(深川東京モダン館)

モダン館ボランティアガイドだより⑭③

川面から見たわがまち江東

縁あって３年前に江東区のカヌー部に入部し、初めて自分が漕ぐカヌーからわが町江東を眺める貴重な機会を得ることとなった。江東区には４つのカヌー部があり、２月にはカヌー部及びジュニアのクラブも参加して旧中川で「江東区カヌー大会」も開催される。

今回は汐浜運河以南の川の状況をお伝えしようと思う。

ハクモクレンの時期は白のモクレンが咲き誇る美しい汐浜運河。ここは流れもゆるやかで南開橋、東陽橋を超すと「汐浜テラス」というなかなか居心地の良いカフェがある。カヌーを降りて運河を眺めながらテラスでゆっくりくつろぐことができる貴重な場所である。

ここから潮見しぶさわ公園を左手に見ながら汐見運河に入ると景色は一変する。川幅も広くなり、なんとなく大河の様相を呈してくる。

左手には大正２年創業の「墨田川造船」の造船所が見えてくる。修理が主軸の小さな造船所が多い中で、ここは設計部門もあり、新造船を主軸としている。２年前には ODA 船の進水式が行われ、参加した区民も多かった模様。

また珍しいところでは、近くにハンバーガーの名店があり、あらかじめ注文しておくと水上のカヌーからハンバーガーを受け取ることができるというユニークなシステムがある。まだ試していないが、一興なり！！

ここは京葉線の潮見駅も近く、陸橋を見上げながらカヌーを漕ぐことになる。電車が通る際の轟音はなかなかのものである。

またこのあたりでは不思議とボラがよく飛び跳ね、たまにカヌーの中に飛び込んでくることもある。

そこから豊洲運河に出ると芝浦工大の名物、凱旋門風の建物が見えてくる。豊洲水門を通れば左手は貯木場跡。かつての木場の景色をダイナミックに味わえる。このあたりは春海運河となり、広々としている。右手には海洋大学越中島キャンパスがあり、明治丸が凛々しく見えてくる。運河から見る明治丸はより美しく見えるのが不思議である。

相生橋を越すと右側が越中島公園になるが、そろそろ隅田川と合流するせいなのか、このあたりから急に流れがきつくなる。

隅田川に入ると途端に波のうねりを感じる。初心者は波酔いする人もいる。船や水上バイクが通ったあとは猶更である。隅田川を遡上して最初に見える永代橋は、関東大震災後「帝都復興の門」として建造された重要文化財であり、雄姿はさすがである。いつ見ても堂々としていて美しい。

永代橋の手前の大島川水門を入るとそこは内部河川の大横川となり、急に流れも穏やかになりほっとする。そこから越中島橋を経て艇庫のある黒船橋*へ到着。

小さいながら印象的なのが大横川洲崎弁天近くにかかる赤い新田橋と大横川南支線にかかる弁天橋。川幅の狭いこのあたりは風情があってかつての木場の情緒が感じられる。

仙台堀川と合流するエリアにある茂森橋も忘れてはならない。橋げたが殊の外低いため、カヌーが通る前には必ずその日の潮位を調べてから通行することが必須。

他にも川から見る景色には様々な出会いがある。また機会があればお伝えしたい。

＊現在護岸工事のため、艇庫はヤマタネ側に移動している。

（文と写真　江東区文化観光ガイド　川窪　陽子）

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室（20㎡）

利用日時：開館日時　利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース（80㎡）

利用日時：開館日時　利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、落語会等

多目的スペース

会議室

※料金・ご予約の詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています

コーヒー飲んでリフレッシュ

PICO

FUKAGAWA GEISHA
3パック　920円(税込)

TOMIOKA HACHIMANGU
3パック　750円(税込)

百圓珈琲

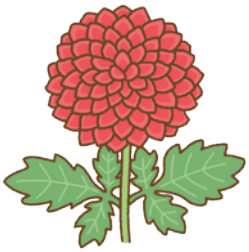
1F カウンターでは 100 円のコーヒー各種をご提供しております
日替わりホットコーヒーと
モダン館ブレンド（しっかり・すっきり）、
さらに夏季限定「ひやし」
をご用意

まちあるきの休憩時や
会社のお昼休み中に
どうぞ

当館は全て現金のみです

開館日および開館時間

10:00-18:00
休館日：月曜日
（月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります）



「深川東京モダン館だより」第157号（2026年8月13日）
発行　（一社）江東区観光協会　深川東京モダン館
〒135-0048　東京都江東区門前仲町1-19-15
TEL 03-5639-1776　FAX 03-5620-1632
Mail info@fukagawatokyo.com
ホームページ www.fukagawatokyo.com